

基本情報						
教科・科目		数学・数学探究(理系・基礎)		・授業で使用するもの ・キートレーニング数学演習Ⅰ・Ⅱ A・B・C(ベクトル) ・ノート or プリント		
担当者		中村				
評価割合(試験:試験外)		試験: 6 試験外: 4				
年間を通じて教科で培う力		鍛錬(知識及び技能)		具体的な事柄や事象についてモデル化する、一般化する、批判的に捉えるなど、事象を数学的に解釈し、数学的に表現、処理する力を培う。また、多様な事象を数学的に表現・処理するために必要な式の計算の仕組みや関数、図形の性質等についての理解を深める。		
		理知(思考力・判断力・表現力等)		直観や論理的な思考をもとに、事象を定義化したり定理を導いたりしながら課題の解決を図るとともに、多様な考え方について論理的整合性について議論し、その正誤について知的なコミュニケーションを通して受け入れることができる。		
		探求・叡智(主体的に学習に取り組む態度)		社会での数学の役割に気づく、数学的な思考のよさを実感することを通して、数学の学習の意義を高めながら、自身で課題設定を行い、主体的に学習する態度を養う。		
学習情報						
月	回	単元名	単元目標(到達状態)	学習内容	活動内容	評価方法・ポイント
	61	入試問題演習	・その解法はなぜ有効か、を説明できる。 見通しを持って解法を選択できる。	・求めようとしている条件を言い換えたり、 視点を切り替えることで未知の問題を解決 できることを体験する。	・演習	・演習問題の記述答案